

【大学・地域共創プラットフォーム香川】

令和５年度第３回就職・産業振興部会 議事次第

開催日時：令和５年１２月２２日（金） １０：３０ ～ １２：００

開催場所：香川大学幸町北キャンパス

法人本部３階第１会議室（高松市幸町１番１号）

議題事項

- １． 令和６年度事業について（資料１－１～１－３、資料２）
- ２． その他

報告事項

- １． 企業向け採用活動に関するアンケート調査について
 - ・ 企業向け採用活動に関するアンケート調査案（資料３）

【大学・地域共創プラットフォーム香川】
令和5年度第3回就職・産業振興部会 出席者予定者名簿

《12月22日（金）10時30分～》

（敬称略）

	構成員	部会委員所属名	部会委員職名	部会委員氏名（ふりがな）	出欠状況	代理出席
幹事	香川大学	－	副学長	山神 真一（やまがみ しんいち）	○	－
副幹事	香川県	地域活力推進課	課長	佐々木 宏樹（ささき ひろき）	○	－
		産業政策課	課長補佐	芳重 博光（よししげ ひろみつ）	○	－
		労働政策課	課長補佐	岡村 武典（おかむら たけのり）	○	－
県内大学等	四国学院大学		事務統括部長兼学生コモンズ支援課長	金関 貴之（かねせき たかゆき）	×	－
	徳島文理大学	就職支援部	部長	横山 賢治（よこやま けんじ）	○	－
	高松大学	－	副学長	澤田 文男（さわだ ふみお）	○	－
	香川短期大学	－	副学長	齊藤 栄嗣（さいとう えいじ）	○	－
	高松短期大学	学生支援部	学生支援部次長（キャリア支援担当）	蓮井 明博（はすい あきひろ）	○	－
経済団体等	香川県商工会議所連合会	高松商工会議所 事業推進部 産業・人材課	課長	神原 知江（かんばら ちえ）	○	主査 片桐 操
	香川県商工会連合会	－	事務局長	松園 和夫（まつぞの かずお）	×	－
	香川県中小企業団体中央会	－	事務局長	朝國 和樹（あさくに かずき）	○	－
	香川経済同友会	－	専務理事・事務局長	國村 一郎（くにむら いちろう）	○	－
	香川県中小企業家同友会	企業づくり推進本部	副代表理事	有吉 徳洋（ありよし とくひろ）	○	－
	香川県農業協同組合中央会	総合対策部	次長	大村 康夫（おおむら やすお）	○	－
	香川県漁業協同組合連合会	総務部	次長	橋本 明子（はしもと あきこ）	×	－
	香川県銀行協会	－	常務理事	松田 秀司（まつだ しゅうじ）	○	事務局長代理 久保正則
行政機関	高松市	市民政策局政策課	局次長兼課長	田中 照敏（たなか てるとし）	×	－
		創造都市推進局産業振興課	課長	松本 徳（まつもと あつし）	×	－
	土庄町	商工観光課	課長	蓮池 幹生（はすいけ みきお）	×	－
	小豆島町	商工観光課	課長	相原 隆幸（あいはら たかゆき）	○	－

陪席者

構成員等	陪席者所属名	陪席者職名	陪席者氏名（ふりがな）
香川県	政策部地域活力推進課	課長補佐	常金 志信（つねかね しのぶ）
		副主幹	大久保 明宏（おおくぼ あきひろ）
		主任	島倉 恒太（しまくら こうた）
香川大学	キャリア支援センター	副センター長	原 瑞穂（はら みずほ）
		特命教授	尾崎 亨（おざき すずむ）
PF事務局（香川大学）	教育・学生支援部	次長	圖子 賀津美（ずし かづみ）
	地域創生推進部	部長	前川 豊弘（まえかわ とよひろ）
	地域創生推進部地域連携推進課	課長	上田 幸司（うえた こうじ）
	地域・産官学連携戦略室	特命教授	藤澤 一仁（ふじさわ かずひと）
	地域創生推進部地域連携推進課	課員	児玉 隆（こだま たかし）

就職・産業振興部会 令和6年度事業（案）

資料1-1

No.	分類	取組事項	事業内容	担当構成員	継続・新規	関連資料
1	1. 学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施	学生の就職選定の実態把握	【目的】 学生の就職活動と企業の採用活動の間にあるギャップを分析し、今後のPF事業へ活用することを目的とする。 【内容】 R4（学生向け就職活動アンケート）、R5（企業向け採用活動アンケート）の調査結果を部会で議論し、具体的なPF事業の提案に繋げる。	香川県労働政策課 香川県地域活力推進課 香川大学	継続	資料1-2 No.1
2	2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援	かがわーくフェア	【目的】 大学等卒業予定者の企業情報収集や転職希望者の就職促進、県内企業の人材確保を支援することを目的とする。 【内容】 県内企業が参加する対面形式等での合同企業説明会を実施する。	高松商工会議所 香川県 （香川労働局）	継続	資料1-2 No.2 資料1-3 No.8
3		業種別オンライン県内企業見学ツアー	【目的】 学生の県内企業に関する知識の増加を図り、県内定着を促進することを目的とする。 【内容】 香川県内企業による動画等を使った業種別の企業説明会を開催。	香川大学（キャリア支援センター）	継続	資料1-2 No.3
4		うどん県の自治体で働く大懇談会	【目的】 これから就活を迎える在学生に向けて、地域で働くことの動機付けとなることを目的とする。 【内容】 香川県内の自治体等の担当者やOB／OGが一堂に集まる大懇談会を開催。	香川大学（キャリア支援センター）	継続	資料1-2 No.5
5		キャリア支援研修会（仮称）	【目的】 県内大学生等のキャリア支援（就職を考えるきっかけづくり）を行うことを目的とする。 【内容】 学生が参加したくなるような企画を検討する必要がある。	香川短期大学	継続	資料1-2 No.6
6		外国人材活用セミナー＆交流会	【目的】 外国人留学生に対する県内企業の理解を深め、人材不足の一助とすること及び県内企業に対する外国人留学生の理解を深め、県内定着を図ることを目的とする。 【内容】 県内大学・教育機関等と提携し、外国人採用の経験のない企業等に対し、留学生等外国人材の活用や雇用方法に関するセミナーを開催するとともに、外国人留学生と中小企業が接する機会をつくる交流イベントを開催する。	香川県商工会議所連合会	新規	資料1-3 No.4
7	3. 地域や企業の魅力発信の強化	メタバースを利用したオンライン県内企業見学ツアー	web上での3次元仮想空間（メタバース）を活用した、県内企業見学ツアーを実施 県において、参加企業・参加対象者の規模がより大きい「かがわJOBフェスタOnline」を実施しており、大学としても「業種別オンライン県内企業見学ツアー」を実施しているところであるため、廃止する。	香川大学（キャリア支援センター）	廃止	資料1-2 No.4
8		インタビューシップ	【目的】 学生の地元への愛着が生まれ、魅力ある地元企業を知ること、将来的な地元定着を目指すことを目的とする。 【内容】 学生が企業に出向いて経営者や従業員にインタビューする「インタビューシップ」を拡充する。	香川県中小企業家同友会 高松大学	継続	資料1-2 No.7
9		高校、大学等のイベントへのブース設置	【目的】 高校、大学等のイベントに県内産業に関するブースを出展し、高校生・大学生等に県内企業・団体に対する興味を持ってもらうことを目的とする。 【内容】 ①大学祭等のイベントに、香川県の農畜水産物及びその生産に関わる団体の魅力発信のためのブースを設置する。（JF・JA） ②アオ活！in文化祭：高校の文化祭に地元企業がブースを設置し、ワークショップを通じた企業・事業紹介を行う。（香川県中小企業家同友会）	香川県漁業協同組合連合会 香川県農業協同組合中央会 香川県中小企業家同友会	継続 （一部新規）	資料1-2 No.8 資料1-3 No.5
10		地元中小企業魅力発見バスツアー	【目的】 普段接する機会が少ない優れた技術を持つ中小企業の「会社・工場」を見学・体験し、熱い想いをもった若手経営者や社員の考え方に触れてもらうことで地元企業の仕事を身近に感じてもらい、地元企業で働くことを考えるきっかけとなることを目的とする。 【内容】 県内高校生及び県内大学生を対象とする県内中小企業の見学ツアーを実施する。	香川県中小企業団体中央会 香川大学（創造工学部）	新規	資料1-3 No.3, No.10

※事業方針は、下記1から5の方針

1. 学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施、
2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援、
3. 地域や企業の魅力発信の強化、
4. 企業人向けリカレント教育やリスキリング教育の充実、
5. U・I・Jターンへの取組強化、いずれにも該当しないときは、
6. その他としてください

就職・産業振興部会 令和6年度検討事業（案）

資料1-1

No.	分類	取組事項	事業内容	提案構成員	継続検討理由	関連資料
1	2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援	県内中小企業合同説明会	公務員試験の合格発表や内定式などにより、内定辞退が9月に多くなることから、内定辞退があった県内中小企業のための合同企業説明会を実施する。	香川大学	R5年度の企業向け採用活動に関するアンケート調査結果を踏まえ実施検討	資料1-3 No.1
2		保護者向け合同企業説明会、研修会	地域活性化部会が実施したアンケートによると、就職先決定時に最も参考にした人は、「特にない・分からない」を除き、「両親」が最も多くなっている。 保護者向けに企業説明会や講師を招いての研修会を実施し、県内企業の魅力を伝えることで、学生の県内企業への就職を図る。	香川大学	R5年度の企業向け採用活動に関するアンケート調査結果を踏まえ実施検討（過去の構成機関の実績から保護者を集客する手法について検討を要する。）	資料1-3 No.2
3		企業見学・職場体験（学生や家族、親族を対象に）	学生だけではなく、家族・親族に向けても情報の発信を行う。	香川県漁業協同組合連合会	学生だけでなく、家族・親族を対象とする具体的な取組内容について検討が必要。	資料1-3 No.6
4		若者の県内定着につながる効果的な情報発信の検討	同窓会等のネットワークの活用やイベント等の機会を通じた、若者の県内定着につながる効果的な情報発信（本県の魅力、県内就職のメリット等）について検討する。	香川県地域活力推進課	提案にあるとおり、効果的な情報発信の検討が必要である。	資料1-3 No.7
5		域学連携事業との連携	域外の学生と地域の交流の機会に、地域の企業情報等を提供することで、当該学生の進路の選択肢になりえるのではないかと思います。	土庄町	重要な提案であり、他部会（進学・教育部会、地域活性化部会）との連携が必要となる。	資料1-3 No.9
6	3. 地域や企業の魅力発信の強化	企業・団体が独自に行っている取り組み（SDG s 等）に学生が一緒に参加する	企業・団体が行っている取り組み（SDG s 等）に学生と一緒に参加することで、課題解決や地域活性化に繋げ、また学生に対して企業アピールが出来る。	香川県農業協同組合中央会	企業や団体と連携して、SDGsに関する授業を実施している大学もあり、取組内容を具体的に検討する必要がある。	資料1-3 No.11
7		県内大学生等への起業機運醸成	身近なITサービス企業の台頭などで、若い世代では起業関心が高まっているものの、全世界の大学生に比べて起業関心は低い。（GUESSS 2021 Japanese National Report） 県内における学生層の起業機運の醸成を図ることで、若者の県内での起業・県内定着にも繋げる。 ①起業機運醸成イベント ②スタートアップ企業見学ツアー	香川県産業政策課	県内大学生等への起業機運醸成は重要であると考え、アントレプレナーシップに関する講義などは、すでに大学で実施しているところもあり、どのような活動が求められるか検討を要する。	資料1-3 No.13
8		県内企業向けにインターンシップ導入セミナー	県内企業のインターンシップ受入体制を整備する。	香川県漁業協同組合連合会	事業を検討する前に、各大学におけるインターンシップの実情を把握する必要がある。	資料1-3 No.12
9	その他	先進事例の研修（継続）	全国的に地方は同様の問題を抱えており、課題解決に向けた他地域の取組事例から得られるものはあると思います。	土庄町	どのような先進事例を対象とするのか、事業として扱うには具体的検討が必要。	資料1-3 No.14

※事業方針は、下記1から5の方針

1. 学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施、
2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援、
3. 地域や企業の魅力発信の強化、
4. 企業人向けリカレント教育やリスキリング教育の充実、
5. U・I・J ターンへの取組強化、いずれにも該当しないときは、
6. その他としてください

令和5年度事業の継続・廃止等について

資料1-2

No.	分類	取組事項	その理由 又は 取組み内容	担当 構成員名	R6継続 R6改善 R6廃止	理由（改善の場合、改善内容も記載）
1	1. 学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施	学生の就職選定の実態把握	就職選定に係る実態把握に努めるため、アンケート調査を実施（地域活性化部会と連携） 就職先選定における学生と企業との間のギャップ等を把握するため、県内企業向けアンケートを策定・実施する	・県労働政策課 ・県地域活力推進課 ・香川大学	R6継続	・R4（学生向け）、R5（企業向け）を実施。 ・R6は、上記の結果を受けて、部会の場で具体的にどのような今後の施策に反映させていくかを議論していく。 ・R6はアンケート自体の実施はしない。
2	2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援	かがわーくフェア	合同企業説明会に向けて、各機関が連携して参加学生の増員と新たな魅力づくりを行う ターゲットを明確にし、適当な開催時期について検討する	・香川県 ・高松商工会議所 ・香川労働局	R6継続	・県内企業の人手不足は深刻化しており、学生との面談の機会を求めているため継続実施。（香川県商工会議所連合会） ・参加学生の増員に向けて、具体的な方策を議論する。（県労働政策課）
3		業種別オンライン県内企業見学ツアー	香川県内企業による動画等を使った業種別の企業説明会を開催	・香川大学（キャリア支援センター）	R6改善	・オンラインのメリットを生かし、県外学生も対象に参加者拡大（県出身学生へのSNS配信）
4		メタバースを利用したオンライン県内企業見学ツアー	web上での3次元仮想空間（メタバース）を活用した、県内企業見学ツアーを実施 令和5年度は適度な規模に限定したうえで試行的に実施する	・香川大学（キャリア支援センター）	R6廃止	・香川県（ワークサポートかがわ）が実施する「かがわJOBフェスタオンライン」の方が参加企業数・参加対象者ともに規模が大きく、そちらに集約した方がより地域内就職の推進が期待できるため。
5		うどん県の自治体で働こう大懇談会	香川県内の自治体等の担当者やOB／OGが一堂に集まる大懇談会を開催	・香川大学（キャリア支援センター）	R6改善	・学生が参加しやすい開催日について検討する。 ・周知方法や周知期間について検討する。

No.	分類	取組事項	その理由 又は 取組み内容	担当 構成員名	R6継続 R6改善 R6廃止	理由（改善の場合、改善内容も記載）
6	2. 地域内就職の推進 に向けたキャリア支援	キャリア支援研修会	就職活動の始め方等や企業研究の方法を説明するために研修会を開催 企業側から見た就職活動のポイントを示唆していただくために、企業側からの講師招聘を計画	・香川短期大学	R6改善	【改善】 ①名称の変更→(例)「有力企業から学ぶ就職活動」、 「学生と人事担当者との就職活動フォーラム」 ②周知方法→各大学の学生向け周知SNSチャンネルの活用を検討。 ③研修会場への交通移動手段としてバス運行を検討。 ④参加学生に対して特典（QUOカード、クーポン等）の用意を検討。 ⑤業者発注により、学生が参加したいと思えるようなチラシデザイン、キャッチコピーを検討 ⑥各大学の就職ガイダンス等との差別化→(例)参加学生同士や県内大学、短大を卒業して県内企業に就職しているOB・OGの若手社員との意見交換フォーラム。 (各大学が実施しているイベントとの差別化を図る。)
7	3. 地域や企業の魅力 発信の強化	インタビューシップ	学生が企業に出向いて経営者や従業員にインタビューする「インタビューシップ」の拡充	【高校生】 ・香川県中小企業家同友会 【大学生】 ・高松大学 ・部会事務局	【高校生】 R6継続 【大学生】 R6継続	【高校生】 ・香川県中小企業家同友会が実施している事業であり、R6も継続実施。 【大学生】 ・試行段階であるため、更に検討を続けることとしたい。
8		高校、大学等のイベントへのブース設置	高校、大学等のイベントに香川県の特産品を出展し、それを生産・製造している企業についても、興味をもってもらう	・香川県漁業協同組合連合会 ・香川県農業協同組合中央会 ・部会事務局	R6改善	【改善】 ①体験型ブース設置やパネル展示、ディスプレイを見学してもらった上で、アンケートやクイズに挑戦してもらい県産品を提供するなど、県産農畜水産物やその生産に関わる団体の魅力を伝える工夫を検討。 ②展開する大学、高校等のイベントを拡大を検討。 ③他の就職・産業振興部会の構成員との協力しての出展を検討。

※事業方針は、下記 1 から 5 の方針

1. 学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施、
2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援、
3. 地域や企業の魅力発信の強化、
4. 企業人向けリカレント教育やリスキリング教育の充実、
5. U・I・J ターンへの取組強化、いずれにも該当しないときは、
6. その他としてください

No.	分類	取組事項	その理由 又は 取組み内容	提案 構成員名	香川県商工会議所連合会	香川県中小企業家同友会	香川県中小企業団体中央会	香川県商工会連合会	JF香川漁連	J A香川中央会	香川県銀行協会	香川経済同友会	香川短期大学	徳島文理大学	四国学院大学	高松大学・高松短期大学
					連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性
					意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見
1	2．地域内就職の推進 に向けたキャリア支援	県内中小企業合同説明会 （10月）	公務員試験の合格発表や内定式などにより、内定辞退 が9月に多くなることから、内定辞退があった県内中 小企業のための合同企業説明会を実施する。	香川大学	◎	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×
2		保護者向け合同企業説明 会、研修会	地域活性化部会が実施したアンケートによると、就職先決定 時に最も参考にした人は、「特にない・分からない」を除 き、「両親」が最も多くなっている。 保護者向けに企業説明会や講師を招いての研修会を実施し、 県内企業の魅力を伝えることで、学生の県内企業への就職を 促す。	香川大学	○	○	○	○	×	○	×	×	◎	×	×	×
3		工学系学部大学生向け工 場見学バスツアー	高校生向けの県内企業魅力発見バスツアーは、香川県 中小企業団体中央会が実施しているところであるが、 大学生（工学系学部）の工場等見学ツアーを実施す る。	香川大学	◎	○	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×
4		外国人人材活用セミナー& 交流会	外国人留学生が多く在籍する県内大学・教育機関等及 びこれまで先進的に取り組んでいる事業所、団体と提 携し、外国人採用の経験のない企業等に対し、留学生 等外国人材の活用や雇用方法に関するセミナーを開催 する。併せて外国人留学生と中小企業が接する機会を つくる交流イベントを開催する。	香川県商工会議 所連合会（高松 商工会議所）	提案者	○	○	○	○	×	×	×	◎	×	×	×
5		アオ活！in文化祭	香川県からの依頼で急遽、高松東高校で地元企業5社が ワークショップを通じた企業・事業紹介を行ったが、 実施アンケートの結果によると非常に高評価だった。 この活動は、同友会だけではなく、各団体に様々な 高校で実施することに意味があると考えるので提案す る。成果については別紙アンケート結果(資料2-3)を確 認。	香川県中小企業 家同友会	○	提案者	○	×	○	×	×	×	◎	×	×	○
6	2．地域内就職の推進 に向けたキャリア支援	企業見学・職場体験（学生 や家族、親族を対象に）	学生だけではなく、家族・親族に向けても情報の発信 を行う。	J F 香川漁連	○	なし	×	×	—	○	×	×	○	×	×	×
7		若者の県内定着につながる 効果的な情報発信の検討	同窓会等のネットワークの活用やイベント等の機会を 通じた、若者の県内定着につながる効果的な情報発信 （本県の魅力、県内就職のメリット等）について検討 する。	香川県 地域活力推進課	◎	○	×	×	○	×	×	×	○	×	○	×
8		対面方式の合同企業説明 会（かがわーくフェア 等）	オンライン方式の合同説明会が増加する中、対面方式 の合同説明会は、オンライン方式では把握できない情 報（他求職者の動向、意欲、企業担当者から感じる企 業風土等）もあることから、一定数の開催は必要。	高松市	◎	○	○	○	◎	○	×	×	◎	○	○	×
9		域学連携事業との連携	域外の学生と地域の交流の機会に、地域の企業情報等 を提供することで、当該学生の進路の選択肢になりえ るのではないかと思います。	土庄町	○	○	×	×	◎	○	×	×	○	×	×	×
10		若手経営者と巡る地元中 小企業の魅力発見のため の見学ツアー	高校生や大学生を対象に普段接する機会が少ない優れた技術 や製品を持つ中小企業を見学・体験することで、地元企業へ の就職・定着を図る。 また若手経営者との交流を深めることで仕事への魅力を知っ てもらう機会を図る。	香川県中小企業 団体中央会	◎	○	提案者	○	○	×	×	×	○	○	×	×
11	3．地域や企業の魅力 発信の強化	企業・団体が独自に行って いる取り組み（SDG s等） に学生が一緒に参加する	企業・団体が行っている取り組み（SDG s等）に学生 と一緒に参加することで、課題解決や地域活性化に繋 げ、また学生に対して企業アピールが出来る。	JA香川中央会	◎	○	×	×	×	提案者	×	×	○	×	×	×
12		県内企業向けにインターン シップ導入セミナー	県内企業のインターンシップ受入体制を整備する。	J F 香川漁連	◎	×	×	○	提案者	○	×	×	◎	×	×	×
13		県内大学生等への起業機 運醸成	身近なITサービス企業の台頭などで、若い世代では起業関心 が高まっているものの、全世界の大学生に比べて起業関心は 低い。（GUESS 2021 Japanese National Report） 県内における学生層の起業機運の醸成を図ることで、若者の 県内での起業・県内定着にも繋げる。 ①起業機運醸成イベント ②スタートアップ企業見学ツアー	香川県 産業政策課	◎	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×
14	6.その他	先進事例の研修（継続）	全国的に地方は同様の課題を抱えており、課題解決に 向けた他地域の取組事例から得られるものはあると思 います。	土庄町	○	○	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×

※事業方針は、下記1から5の方針

- 1、学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施、2、地域内就職の推進に向けたキャリア支援、
3、地域や企業の魅力発信の強化、4、企業人向けリカレント教育やリスクリング教育の充実、
5、U・I・Jターンへの取組強化、いずれにも該当しないときは、6、その他とさせていただきます

令和6年度以降の新規事業案について（構成員からの提案）

No	分類	取組事項	その理由 又は 取組み内容	香川大学 (キャリア支援センター)	県労働政策課	県産業政策課	県地域活力推進課	高松市（産業振興課）	小豆島町	土庄町
				連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性	連携可能性
				意見	意見	意見	意見	意見	意見	意見
1	2. 地域内就職の推進 に向けたキャリア支援	県内中小企業合同説明会 (10月)	公務員試験の合格発表や内定式などにより、内定辞退 が9月に多くなることから、内定辞退があった県内中 小企業のための合同企業説明会を実施する。	×	未定	未定	×	×	×	未回答
2		保護者向け合同企業説明 会、研修会	地域活性化部会が実施したアンケートによると、就職先決定 時に最も参考にした人は、「特にない・分からない」を除 き、「両親」が最も多くになっている。 保護者向けに企業説明会や講師を招いての研修会を実施し、 県内企業の魅力を伝えることで、学生の県内企業への就職を 図る。	×	未定	未定	×	×	×	未回答
				保護者（保証人）情報は、 キャリア支援センターは持つ ていません。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては、回答できない。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては回答できない。				
3		工学系学部大学生向け工 場見学バスツアー	高校生向けの県内企業魅力発見バスツアーは、香川県 中小企業団体中央会が実施しているところであるが、 大学生（工学系学部）の工場等見学ツアーを実施す る。	×	未定	未定	×	×	○	未回答
				開催された場合、学生への周 知はできます。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては、回答できない。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては回答できない。				
4		外国人材活用セミナー& 交流会	外国人留学生が多く在籍する県内大学・教育機関等及 びこれまで先進的に取り組んでいる事業所、団体と提 携し、外国人採用の経験のない企業等に対し、留学生 等外国人材の活用や雇用方法に関するセミナーを開催 する。併せて外国人留学生と中小企業が接する機会を つくる交流イベントを開催する。	×	○	未定	×	×	×	未回答
				開催された場合、交流イベン トについて学生への周知はで きます。	具体的にどのように連携していけ るか今後の調整が必要である。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては回答できない。				
5	アオ活！in文化祭	香川県からの依頼で急遽、高松東高校で地元企業5社が ワークショップを通じた企業・事業紹介を行ったが、 実施アンケートの結果によると非常に高評価だった。 この活動は、同友会だけではなく、各団体にて様々な 高校で実施することに意味があると考えるので提案す る。成果については別紙アンケート結果(資料2-3)を確 認。	×	未定	未定	○	×	×	未回答	
6	2. 地域内就職の推進 に向けたキャリア支援	企業見学・職場体験（学生 や家族、親族を対象に）	学生だけではなく、家族・親族に向けても情報の発信 を行う。	×	未定	未定	×	×	×	未回答
7		若者の県内定着につなぐ 効果的な情報発信の検 討	同窓会等のネットワークの活用やイベント等の機会を 通じた、若者の県内定着につながる効果的な情報発信 (本県の魅力、県内就職のメリット等) について検討 する。	×	未定	未定	提案者	×	○	未回答
				同窓会等の情報は、キャリア 支援センターは持つていま せん。						
8		対面方式の合同企業説明 会（かがわークフェア 等）	オンライン方式の合同説明会が増加する中、対面方式 の合同説明会は、オンライン方式では把握できない情 報（他求職者の動向、意図、企業担当者から感じる企 業風土等）もあることから、一定数の開催は必要。	×	未定	未定	×	×	×	未回答
				開催された場合、学生への周 知はできます。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては、回答できない。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては回答できない。				
9		域学連携事業との連携	域外の学生と地域の交流の機会に、地域の企業情報等 を提供することで、当該学生の進路の選択肢になりえ るのではないかと思います。	×	未定	未定	×	×	○	提案者
10		3. 地域や企業の魅力 発信の強化	若手経営者と巡る地元中 小企業の魅力発見のため の見学ツアー	高校生や大学生を対象に普段接する機会が少ない優れた技術 や製品を持つ中小企業を見学・体験することで、地元企業へ の就職・定着を図る。 また若手経営者との交流を深めることで仕事への魅力を知 ってもらう機会を図る。	×	未定	未定	×	×	×
11	企業・団体が独自に行っ ている取り組み（SDG s 等） に学生が一緒に参加する		企業・団体が行っている取り組み（SDG s 等）に学生 が一線に参加することで、課題解決や地域活性化に繋 げ、また学生に対して企業アピールが出来る。	×	未定	未定	×	×	○	未回答
				開催された場合、学生への周 知はできます。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては、回答できない。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては回答できない。				
12	県内企業向けにインターン シップ導入セミナー		県内企業のインターンシップ受入体制を整備する。	×	未定	未定	×	×	○	未回答
					事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては、回答できない。	事業スキームが明らかになってい ない段階でどのように連携できる かについては回答できない。				
13	県内大学生等への起業機 運醸成		身近なITサービス企業の台頭などで、若い世代では起業関心 が高まっているものの、全世界の大学生に比べて起業関心は 低い。（GUESS 2021 Japanese National Report） 県内における学生層の起業機運の醸成を図ることで、若者の 県内での起業・県内定着にも繋げる。 ①起業機運醸成イベント ②スタートアップ企業見学ツアー	×	未定	提案者	×	×	○	未回答
14	6.その他	先進事例の研修（継続）	全国的に地方は同様の問題を抱えており、課題解決に 向けた他地域の取組事例から得られるものはあると思 います。	×	未定	未定	○	×	○	提案者
							取組内容の詳細が不明であるが、 地域活性化部会で取組んでいる 「関係業内所等の先進事例勉強会 の開催等」と題旨や内容が重複す るのであれば、方法等の検討は必 要であるが、連携の可能性はある のではないかと考える。			

※事業方針は、下記1から5の方針

1. 学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施、2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援、
3. 地域や企業の魅力発信の強化、4. 企業人向けリカレント教育やリスクリング教育の充実、
5. U・I・J ターンへの取組強化、いずれにも該当しないときは、6. その他としてください

令和5年度構成員独自の取組みについて

資料 2

No.	事業方針	5年度独自 取組名	5年度 取組内容	開催日 開催場所 参加者数	自己予算額 (千円)	得られた成果 (見込み)、 今後の課題など	構成員名	可・不可
								主催・共催・後援
1	2. 地域内就職の推進 に向けたキャリア支援	外国人材活用セミナー& 交流会	外国人留学生が多く在籍する県内大学・教育機関等及びこれまで先進的に取り組んでいる事業所、団体と提携し、外国人採用の経験のない企業等に対し、留学生等外国人材の活用や雇用方法に関するセミナーを開催する。併せて外国人留学生と中小企業が接する機会をつくる交流イベントを開催する。これにより、外国人留学生の県内企業への理解及び就職時の選択肢とし県内への定着を図るとともに、県内企業の外国人留学生への理解を深め、人手不足の一助とする。	日時：10月27日（金） 場所：高松商工会議所 会館 参加者数：企業20社、 県内留学生20人程度	1,000	大学・地域共創プラットフォーム 香川産学官共創チャレンジ支 援補助金を活用して実施。	香川県商工会議所 連合会	可
2		かがわJOBフェスタ オンライン	オンラインイベントシステムを活用した合同企業説明会 対象者：令和7年3月卒業予定者を中心とした全学年の学生 ※既卒者・転職希望者・保護者も参加可能	令和5年11月23日 （木・祝） オンライン開催 未定	5,000	・今年度初めての開催 ・来年度以降の開催は未定	香川県 労働政策課	可
3	3. 地域や企業の魅力 発信強化	スタートアップスクエア事 業	産業支援機関や国の研究機関、大学などが集積した香川インテリジェントパーク内の起業家向けオフィスを創業5年以内の事業者等を対象に、安価（1年間使用料を90%減額）に提供する。	通年募集	704	・県内での起業拠点を提供することで、県内での起業促進、若者の県内定着に繋がる ・起業地としての香川の魅力を高める施策の拡充やPRが課題	香川県 産業政策課	不可
4		香川県ビジネスチャレンジ コンペ	革新的な技術やアイデアで新しい価値を生み出し、県経済を活性化し、香川県の将来を担うスタートアップの創出と育成を図るため、創業5年以内の事業者等を対象に、「香川県ビジネスチャレンジコンペ」を開催し、受賞者に事業化に要する経費等を支援する。 （特典：補助金最大500万円（補助率10/10）等）	9月13日 香川県社会福祉総合センター 書類選考通過者10者及び観覧者	15,000	・大学生を含め、比較的若い方からも多くの申請を受領 ・最優秀賞は20代の経営者 ・優秀なビジネスプランを持った起業家の発掘やPR、県外からの呼び込みが課題	香川県 産業政策課	可

No.	事業方針	5年度独自 取組名	5年度 取組内容	開催日 開催場所 参加者数	自己予算額 (千円)	得られた成果 (見込み)、 今後の課題など	構成員名	可・不可
								主催・共催・後援
5	3. 地域や企業の魅力 発信強化	「瀬戸の都・高松」が誇る ビジネスアワード	【取組内容】 市内中小企業を「働き方改革部門」「産業振興部門」「施策貢献部門」の3部門において表彰。 【目的】 優良企業等の存在とその取組を若者や就業者等に広く周知することにより、人材の流出を抑制し中小企業等における人材確保等を後押しすること	令和6年2月 高松市役所 表彰企業3企業	83	未実施	高松市	不可
6	4. 企業人向けリカレント教育やリスキリング教育の充実	高松市中小企業等人材 育成事業補助金	【取組内容】 「ポリテクセンター香川」「四国職業能力開発大学校」が実施する能力開発セミナーの受講料の一部を補助。 【目的】 市内中小企業者において積極的な人材育成を図り、中小企業の抱える課題を自ら解決する能力を身につけること	【申請期間】 令和5年4月3日～令和6年2月29日	1,920	令和5年度は、申請期間中。前年度において、申請件数が少なかったことから、事業内容の見直しが必要。	高松市	不可
7	5. U・I・J ターンへの 取組強化	県出身学生へのメール配 信（シューカツinfo@かがわ）	高校卒業時にメールアドレスを登録してもらい、香川の就活情報や観光情報などを大学在学中に定期的に配信 ※従来は美家にパンフレットを郵送	1,082名 (保護者含む)	225	・学生に直接情報発信ができる ・登録者の増加が課題 ・SNSへの移行を検討中	香川県 地域活力推進課	不可
8		学生向けUIターンイベント	低学年のうちから地方に目を向けてもらうため、うどん打ち体験などを含めた民間企業若手社員（5社）との交流会イベントを開催	6/17 東京（18名）	180	・参加者からは好評 ・学生への周知方法が課題	香川県 地域活力推進課	不可
9	6.その他：食育推進	うまいもん出前講座	【取組内容】 「瀬戸の地魚」講座 瀬戸の地魚の特長、漁獲方法、さばき方、試食等	7月12日 香川県立中央高校 40人	—	香川の地魚の魅力と美味しさ 旬の魚に対する理解 漁業者の努力 国内で供給できる食材に対する理解	J F 香川漁連	不可

No.	事業方針	5年度独自 取組名	5年度 取組内容	開催日 開催場所 参加者数	自己予算額 (千円)	得られた成果 (見込み)、 今後の課題など	構成員名	可・不可
								主催・共催・後援
10	6.その他：食育推進	夏休みキッズチャレンジ	高松市の小学生約20人が香川おさかな大使と共に、イリコに混ざった他の生き物を探したり、イリコを解剖したりしながら、イリコについて学びます。	7月27日 高松市生涯学習館 高松市在住の小学生約20人と保護者	－	香川県の特産品であるイリコについて、理解と親しみを深めてもらう	J F 香川漁連	不可
11		うまいもん出前講座	【取組内容】 香川のイリコ講座 香川イリコの特長、漁獲方法、出汁の取り方、解剖等	9月7日 木田郡立三木中学校 40人	－	香川産イリコの魅力と美味しさ 漁業者の苦労と努力	J F 香川漁連	不可
12		水産教室	【取組内容】 瀬戸の地魚「地魚」講座 瀬戸の地魚の特長、漁獲方法等	10月24日・25日 丸亀市内小学校 (4校) 340人	－	香川の地魚の魅力と美味しさ 旬の魚に対する理解 漁業の今後における問題点	J F 香川漁連	不可
13		うまいもん出前講座	【取組内容】 香川の乾海苔講座 香川産乾海苔の特長、養殖方法、佃煮の作り方等	11月1日 高松市立国分寺北部 小学校 120人	－	香川産乾海苔の美味しさ 漁業者の苦労と問題点	J F 香川漁連	不可
14		お魚教室	【取組内容】 瀬戸の地魚の説明 瀬戸の地魚の特長、漁獲方法等	11月6日～9日 多度津町内 こども園～小学校（12校） 800人	－	香川の地魚の魅力と美味しさ 漁業の今後における問題点	J F 香川漁連	不可

No.	事業方針	5年度独自 取組名	5年度 取組内容	開催日 開催場所 参加者数	自己予算額 (千円)	得られた成果 (見込み)、 今後の課題など	構成員名	可・不可
								主催・共催・後援
15	6.その他：食育推進	水産教室	【取組内容】 海藻についての講座 稚魚放流にかかる説明等	11月17日 高松市立香西小学校 200人	—	香川の地魚の魅力と美味しさ 漁船漁業の問題点等	J F 香川漁連	不可
16		水産教室	観音寺市内の小学生約20人が伊吹産イリコについて学びながら、イリコについて学びます。	11月22日 観音寺市立観音寺小学校 小学生40人	—	香川県の特産品であるイリコについて、理解と親しみを深めてもらう	J F 香川漁連	不可
17		水産教室	【取組内容】 香川のイリコ講座 香川イリコの特長、漁獲方法、出汁の取り方等	12月14日 さぬき市立大川南小学校 40人	—	香川産イリコの魅力と美味しさ 漁業者の苦労と努力	J F 香川漁連	不可
18		水産教室	【取組内容】 海藻についての講座 稚魚放流にかかる説明等	1月10日 香川県立丸亀支援学校 30人	—	香川の地魚の魅力と美味しさ 漁船漁業の問題点等	J F 香川漁連	不可
19	5.UJIターンへの取組強化	首都圏等での移住促進 PR事業	小豆郡内への移住者の75%が域内に就職する現状から、雇用は移住に繋がる重要な要素である。 アイランダー、島暮らしセミナー、大阪子育て移住セミナーなどに出向き、地域の魅力、住まい、仕事を面的に情報発信する。	別紙のとおり	旅費及び資料等の送料	イベントへの出展を通じて、移住に興味を持つ方と効率的に関わることができる。	土庄町（未回答）	可・不可

※事業方針は、下記 1 から 5 の方針

1. 学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施、
2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援、
3. 地域や企業の魅力発信の強化、
4. 企業人向けリカレント教育やリスキリング教育の充実、
5. U・I・J ターンへの取組強化

いずれにも該当しないときは、6. その他

令和 6 年 1 月 吉日

採用ご担当者各位

大学・地域共創プラットフォーム香川

「採用活動の状況等に関するアンケート調査」 ご協力をお願い

大学・地域共創プラットフォーム香川では、若者等の県内企業への就職促進に向けた各種事業を実施しております。この度、「学生の就職活動」と「企業の採用活動」のそれぞれの活動時期や重視するポイントなどのギャップを明らかにして、今後の事業に活用することを目的に、採用企業様に対する「採用活動の状況等に関するアンケート調査」を実施することといたしました。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、本アンケート調査の趣旨をご理解いただき、回答にご協力いただきますようお願い申し上げます。

【大学・地域共創プラットフォーム香川】

県内大学等を基点に、産業界、行政等を加えた産学官のネットワークを形成し、地域社会・地域経済を支える人材の育成・定着及びその人材が活躍する場の形成に向けた議論と実践による共創を通じて、地域社会の発展に寄与することを目的とした組織（令和 4 年 3 月設立）

※本調査は、大学・地域共創プラットフォーム香川が株式会社帝国データバンクに業務委託し、調査を実施しています。

※ご回答いただいた内容は統計的に処理し、今後の事業の基礎資料とさせていただきます。
また、個々の企業名や回答結果を公表することはありません。

【回答方法】 アンケート調査票にご回答の上、同封の返信用封筒にて郵送して下さい。

【回答期限】 令和 6 年 2 月 9 日(金)までにご回答をお願いいたします。

【調査実施主体】	大学・地域共創プラットフォーム香川 〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1 研究交流棟 6 階 香川大学 地域・産官学連携戦略室内 電話：087-832-1368
【お問い合わせ先・調査委託先】	株式会社帝国データバンク プロダクトデザイン部 官公庁ソリューション課 「採用活動の状況等に関するアンケート調査」事務局 電 話：03-5775-3161 (受付時間：9：00～17：00)

香川県内企業 採用活動の状況に関するアンケート調査

■ 回答者情報および企業などの属性についてお聞かせください。

貴社名			
部署・役職名		御担当者名	
電 話		E-mail	
業 種	A_農林漁業（個人経営を除く） B_鉱業、採石業、砂利採取業 C_建設業 D_製造業 E_電気・ガス・熱供給業 F_情報通信業 G_運輸業、郵便業 H_卸売業、小売業 I_金融業、保険業 J_不動産業、物品賃貸業 K_学術研究、専門・技術サービス業 L_宿泊業、飲食サービス業 M_生活関連サービス業、娯楽業 N_教育、学習支援業 O_医療、福祉 P_複合サービス事業 Q_サービス業（他に分類されないもの） R_その他（ ）		
従業員数	1. 30 人未満	2. 30 人以上	3. 50 人以上
※常用パート含む	4. 100 人以上	5. 500 人以上	6. 1,000 人以上

※本調査の結果につきましては、貴社の情報が公表されることはありません。収集した情報は、本調査の目的である大学・地域共創プラットフォーム香川の参考資料としてのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。

貴社の採用に関する基本事項についてお聞かせください。

【定義①】：採用活動とは、正規雇用の採用に係る活動のことを指します。

【定義②】：新規学卒者とは、大学・大学院・短期大学・高等専門学校の卒業生のことを指します。ただし、外国人留学生は除きます。

Q1. 採用活動を実施されていますか。該当するものに **1 つ〇をつけてください。**

1. はい ⇒ Q2.へお進みください	2. いいえ ⇒ Q17.へお進みください
---------------------	-----------------------

Q2. 令和 5 年 3 月新規学卒者及び、令和 4 年度における中途採用、外国人材等の採用活動の有無、優先順位（1～4 位まで）と、計画人数（求人数）、採用者数及び内定辞退者数について教えてください。

	採用活動の有無	採用活動 優先順位	1. 採用計画人数 (求人数)	2. 採用者数	3. 内定辞退者数
新規学卒者	有 ・ 無	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4	()人	()人	()人
中途採用	有 ・ 無	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4	()人	()人	()人
外国人材	有 ・ 無	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4	()人	()人	()人
その他	有 ・ 無	1 ・ 2 ・ 3 ・ 4	()人	()人	()人

新規学卒者の採用活動「有」とした方⇒Q 3 へお進みください。

新規学卒者の採用活動「無」とした方⇒Q13 へお進みください。

貴社の最近の採用状況についてお聞かせください。
(以下は Q2 で新規学卒者の採用活動「有」とした方のみお答えください。)

Q3. 新規学卒者の採用活動において、ターゲットとする学校はありますか。下記回答で「1. はい」とした場合、学校所在地は
どこの地域ですか。上位 3 つまでお答えください。

1. 香川県	2. 四国内 (香川県を除く)	3. 岡山県	4. 関東地方
5. 関西地方	6. 中国地方 (岡山県を除く)	7. その他の地域	
回答	1. はい・2. いいえ	第 1 位 ()	第 2 位 () 第 3 位 ()

Q4. 上記地域を選択した理由を教えてください。上位 3 つまでお答えください。

1. 優秀な人材が多い	2. 専門の学部・学科がある大学がある	3. 香川県出身者が多い
4. 社員に卒業生が多い	5. 入社後の定着率がいい	6. その他 ()
回答	第 1 位 ()	第 2 位 () 第 3 位 ()

Q5. 令和 5 年 3 月新規学卒者の採用活動を本格的に始めたのはいつですか。該当するものに 1 つ〇をつけてください。

1. 令和 3 年 3 月以前	2. 令和 3 年 4 ~ 6 月	3. 令和 3 年 7 ~ 9 月
4. 令和 3 年 10 ~ 12 月	5. 令和 4 年 1 ~ 3 月	6. 令和 4 年 4 ~ 6 月
7. 令和 4 年 7 ~ 9 月	8. 令和 4 年 10 月以降	10. その他 ()

Q6. 令和 5 年 3 月新規学卒者の採用活動を終えた時期を教えてください。該当するものに 1 つ〇をつけてください。

1. 令和 4 年 3 月以前	2. 令和 4 年 4 月	3. 令和 4 年 5 月	4. 令和 4 年 6 月
5. 令和 4 年 7 月	6. 令和 4 年 8 月	7. 令和 4 年 9 月	8. 令和 4 年 10 月
9. 令和 4 年 11 月	10. 令和 4 年 12 月	11. 令和 5 年 1 月以降	12. その他 ()

Q7. 県内企業への就職を希望する学生が困難に感じることは何だと思いますか。上位 3 つまでお答えください。

1. 希望する業種や職種の企業等が少ない	2. 希望する待遇の企業等が少ない		
3. 企業等の情報が少なかった・入手しづらい	4. オンラインでの説明会や面接の機会が少ない		
5. インターンシップを受け入れている企業が少ない	6. 県外学生の交通費の負担が大きい		
7. 県外学生のスケジュール調整が難しい	8. 大学等のサポートが少ない		
9. 特になかった	10. その他 ()		
回答	第 1 位 ()	第 2 位 ()	第 3 位 ()

Q8. 香川県では、就職時期の年齢で、県外への転出超過が大きくなっています。主な原因は何だと思いますか。上位 3 つまでお答えください。

1. 安心して結婚や育児ができる環境が整っていないから	2. 他県に比べて魅力が少ないから		
3. 給与水準が低いから	4. 働き方など労働環境が良くないから		
5. 働きたいと思える企業や仕事が少ないから	6. 生活が不便であるから		
7. 若者が楽しめる場所や活躍できる場が少ないから	8. 自分らしさを表現しづらい・古い価値観が残っていると思うから		
9. 企業や仕事の情報が少ないから	10. 分からない		
11. その他 ()			
回答	第 1 位 ()	第 2 位 ()	第 3 位 ()

Q9. 令和5年度のインターンシップの実施及びインターンシップ参加者からの応募の有無について、それぞれ該当するものに **1 つ〇をつけてください。**

実施	1. 有	2. 無	応募	1. 有	2. 無
----	------	------	----	------	------

Q10. **（Q9でインターンシップの実施について、2.無を選んだ方のみお答えください）** インターンシップを実施しない理由について教えてください。**上位 3 つまでお答えください。**

1. 費用をかけられない		2. 人手を割けない		3. 手続きの煩雑さ	
4. 通常業務に支障をきたす		5. 効果を感じられない		6. その他（ ）	
回答	第 1 位（ ）	第 2 位（ ）	第 3 位（ ）		

Q11. 学生が就職先を決定する際に、最も参考にする（影響を受ける）のは、誰だと考えますか。**上位 3 つまでお答えください。**

1. 両親	2. 両親以外の家族・親戚	3. 友人	4. 大学等の教員
5. 大学等のキャリアセンターの職員	6. 大学の先輩	7. 企業の先輩（OB・OG）	
8. キャリア支援団体（学生運営の就活サポートサイト）の担当者	9. 企業の人事担当者等		
10. 特にない・分からない	11. その他（ ）		
回答	第 1 位（ ）	第 2 位（ ）	第 3 位（ ）

Q12. 内定辞退がある場合、主な理由は何ですか。**上位 3 つまでお答えください。**

1. 他社から内定が出た				2. 希望の職種ではなかった				3. 志望業界が変わった					
4. 適性がない				5. 家族の意向				6. 通勤が厳しい					
7. 留年することになった				8. その他（				）					
回答		第 1 位（		）		第 2 位（		）		第 3 位（		）	

広報活動に関する事項についてお聞かせください。（以下は Q1 で 1.はいを選んだ方のみ回答してください。）

Q13. 採用活動ではどのように情報発信を行っていますか。**上位 3 つまでお答えください。**

1. 大手就職サイト	2. 合同企業説明会（リアル）への参加
3. 合同企業説明会（オンライン）への参加	4. インターンシップの実施
5. 香川県の就職サイト（ワクサポかがわ）	6. 就活メディア（紙媒体）
7. 友人（先輩・知人・家族）の口コミ	8. SNS(X（旧 Twitter）,Instagram 等)
9. OB・OG 訪問	10. 学内キャリアセンター
11. 学内のセミナー	12. 学内の就職サークル
13. キャリア支援団体（学生運営の就活サポートサイト）	14. ハローワーク
15. その他（	

Q14. 採用活動で年間かけている経費をご選択ください。該当するものに **1 つ〇をつけてください。**

1. 0～50 万円	2. 51～100 万円	3. 101～150 万円	4. 151～200 万円
5. 201～250 万円	6. 251～300 万円	7. 301 万円以上	8. 分からない

Q15 採用活動の際に、企業のどのような点を PR していますか。該当するものに○をつけてください。上位 3 つまでお答えください。

1. 企業等の安定性	2. 企業等の成長性
3. 企業等の知名度が高いこと	4. 給与等が高いこと、福利厚生が充実していること
5. 希望する勤務地であること	6. 柔軟な働き方（テレワーク、時差出勤など）ができること
7. 残業が少ない・休暇が取得できるなど、ワークライフバランスが充実していること	
8. 自分のやりたい仕事ができること、やりがいがあること	9. 自分の能力や専門性を活かせること
10. 社会貢献ができること	11. 地元で働けること
12. 転勤がない（少ない）こと	13. 女性が活躍できること
14. 子育て支援が充実していること	15. 職場の雰囲気が良いこと
16. 人事担当者等の社員の印象が良かったこと	17. その他（ ）
回答	第 1 位（ ） 第 2 位（ ） 第 3 位（ ）

Q16. 採用活動における課題は何ですか。上位 3 つまでお答えください。

1. 応募者が集まらない	2. 求める人材がいらない	3. 面接辞退が多い
4. 内定辞退が多い	5. 入社後の定着率が悪い	6. 採用のための人員が確保できない
7. 採用のための費用が確保できない	8. その他（ ）	
回答	第 1 位（ ） 第 2 位（ ） 第 3 位（ ）	

香川県の就職状況についてご意見をお聞かせください。（全員お答えください）

Q17. 香川県での就職者を増やすためには、どのような取組みが必要だと考えますか。上位 3 つまでお答えください。

1. 小学校～高校の段階で、県内企業を知る機会を増やす	2. 県等が県内企業の情報発信を充実させる
3. 県等が合同説明会や就職セミナーを頻繁に開催する	4. 県等が魅力的な企業を誘致する
5. 県等が奨学金の返済支援などの援助を充実させる	6. 県内企業が給与等を増やす
7. 県内企業がウェブサイトや SNS を活用して情報発信に努める	
8. 県内企業がオンライン説明会・オンライン面接などを導入する	9. 県内企業がインターンシップの機会を増やす
10. 県内企業がリモートワークや時差出勤など柔軟な働き方を取り入れる	
11. 県内企業が育児・介護休暇等を取りやすい職場づくりに努める	
12. 県内企業が U ターン採用枠を設けるなど地元出身者の確保に努める	
13. その他（ ）	
回答	第 1 位（ ） 第 2 位（ ） 第 3 位（ ）

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。